



議会の役員が決まりました

新体制スタート！

11人の子ども議員の想い

「子ども議会」でまちづくり提案



第71代副議長

よしかわ しげ き
吉川 茂樹



第71代議長

せき ど しげ き
関戸 繁樹

就任のあいさつ

市民の皆さまにおかれましては、日頃より市議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、第71代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。身に余る光栄と感謝申し上げます。身之余の光栄と感謝申し上げます。身之余の光栄と感謝申し上げます。

近年では、物価高騰が進んでおり、市議会におきましては、必要となる支援や政策等を引き続き推進していくことが重要だと考えて

おります。

今後とも、皆さまの声を大切に、議員一丸となって課題解決に取り組み、皆さまの期待と信頼にお応えできるよう、市民福祉の向上や市政の発展に努めてまいります。

市民の皆さまには、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



令和6年第3回定例会を開催

任期満了に伴う和泉市議会議員一般選挙後の初議会である令和6年第3回定例会を、10月1日から10月31日まで開催しました。

今定例会では、令和5年度決算認定のほか、市民参加による万博催事の実施及び市民の交通利便性の確保を目的とした、万博会場への直通バス運行補助に係る事業費を含む一般会計補正予算(第4号)を可決しました。

その他、和泉市立小学校、中学

校及び義務教育学校設置条例の一部を改正する条例制定についての議案を可決しました。この議案は、学校規模の適正化及び小中一貫教育推進の観点から、義務教育学校として榎尾学園を新設し、横山小学校及び南横山小学校並びに榎尾中学校を榎尾学園に統合するため



監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事業の管理を監査します。



監査委員

さかもと けん じ
坂本 健治

新

委員の紹介

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

総務企画委員会



たおだ ひでのぶ
◎ 埴田 英伸



たにがみ のぼる
○ 谷上 昇



もり ひさゆき
森 久往



スペル・デルフィン



あべ ひろし
阿部 博



えんどう たかし
遠藤 隆志



こばやし まさこ
小林 昌子



せきど しげき
関戸 繁樹

【担当する分野】

企画、行政経営、財政、市税、出納、工事等の入札、物品購入、危機管理に関することなど

都市環境委員会



いざか みつのり
◎ 飯阪 光典



やまもと ひであき
○ 山本 秀明



おのばやし じさお
小野林 治三夫



さおとめ みのる
早乙女 実



おおつぼ やすし
大坪 靖



いざか ゆうた
井阪 雄大



よしかわ しげき
吉川 茂樹



まつだ よしひと
松田 義人

【担当する分野】

環境、生活排水、農林業、商工、都市計画、まちづくり、道路、交通、河川、上下水道、消防に関することなど

厚生文教委員会



はまだ ちあき
◎ 浜田 千秋



ともだ ひろふみ
○ 友田 博文



おおoura まさし
大浦 まさし



さかもと けんじ
坂本 健治



はら しげき
原 重樹



おかだ つとむ
岡田 勉



まつした ひろゆき
末下 広幸



きたがわ みほ
北川 美穂

【担当する分野】

医療、福祉、保険、年金、病院、生涯学習、スポーツ、保育所、幼稚園、小・中学校に関することなど

会議の結果（10月定例会）



各議員の賛否は▶



☑ 全員賛成で可決等した議案

- ・令和6年度和泉市一般会計補正予算（第3号）
- ・教育委員会委員の任命について
- ・公平委員会委員の選任について
- ・専決処分の承認を求めることについて（令和6年度和泉市一般会計補正予算（第2号））
- ・工事請負契約締結について（和泉市立人権文化センター市民文化ホール除却工事）
- ・和泉市ふるさと元気寄附条例及び和泉市ふるさと元気基金条例の一部を改正する条例制定について
- ・令和5年度和泉市水道事業会計剰余金の処分について
- ・令和5年度和泉市公共下水道事業会計剰余金の処分について
- ・泉大津市が本市区域内に市道を認定することの承諾について
- ・大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について
- ・和泉市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- ・和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校設置条例の一部を改正する条例制定について
- ・【議員提出議案】決算審査特別委員会設置について
- ・【議員提出議案】性暴力支援センター・大阪SACHICOの存続と体制強化を求める意見書

その他、議案5件を可決しました。

☑ 賛否が分かれた議案

- ・【可決】大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について
- ・【可決】和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- ・【可決】令和6年度和泉市一般会計補正予算（第4号）



委員会報告



提出された議案を所管の委員会ですく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

総務企画委員会



（6件審査）

和泉市ふるさと元気寄附条例及び和泉市ふるさと元気基金条例の一部を改正（議案第54号）
企業版ふるさと納税制度の導入及び個人版ふるさと納税の返礼品等経費への寄附金の充当を可能とする改正を行うものです。

都市環境委員会



（7件審査）

地域農政推進対策事業費を含む一般会計補正予算（第4号）を可決（議案第63号）
桑原地区の農家グループが、共同利用でのトラクターを購入するにあたり、「和泉市大阪版認定農業者支援事業補助金交付要綱」で定めた補助金を交付するものです。

厚生文教委員会



（7件審査）

和泉市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正（議案第60号）
地域包括支援センターの職員の配置基準が緩和されたことに伴い、規定の改正を行うほか、所要の規定の整備を行うものです。

市政を問う!

議案以外の市政全般に関する質問を
一般質問 といいます。



新型コロナウイルス
定期接種について

市民未来の会

谷上昇



問 新型コロナウイルスの効果と安全性について、厚生労働省は国会の場で「未だ検証中」と驚きの回答をしたが現在も変わりはないか。

答 国・府に確認したが、現在も「調査中である」と回答があった。

要望 定期接種の事業主体は市。地方自治体は、市民のワクチン接種記録等に関する様々なデータを所有している。市民の命と健康を守る責務を果たし、これらのデータを活用・分析して、安心・安全を届けていただきたいと強く要望する。現在、予防接種健康被害救済制度認定件数は8,299件、死亡認定は878件と過去に例をみない認定数となっている。加えて救済制度等の直接的な数字に表れてこない、複数回接種を起因とした自己免疫低下による様々な疾病、特にがんの増加が問題である。既に、事実を確認できる公的なデータは公表されているので、接種を考える際には、テレビや新聞等のマスメディアの情報を鵜呑みにすることなく自身の目と耳で情報を集め、判断を他人にゆだねることのないよう市民の皆さまにお願いしたい。また、事実から見て、mRNA技術は安全性が確保されていない。保護者の皆さまにおいてはこの先の和泉市、日本の未来をなう子ども達への接種は慎重に判断していただきたい。



通学定期代の
補助制度について
他1問

大阪維新の会

飯阪光典



問 中山間地域で路線バス廃止の動きがあり、朝夕の通勤・通学への対応を優先的に代替交通の確保を検討していることを確認した。さらに、南海バスに準じた料金体系、また、モバイル定期の導入により運用面・料金面において「全線フリー定期券」と同等の対応になるよう調整中であることを確認した。令和7年4月、東北高速鉄道が南海電鉄に一本化されることを受け、現行定期代の運賃体系がどのように変わるのか。

答 前身である旧大阪府都市開発株式会社時に府に対し要望し、運賃改定並びに、通学定期代の25%減額につながった。また、令和5年南海電鉄のホームページで、おおむね南海線の定期代と同程度の検討案が示され、現在も検討中であることも確認している。

問 府では、高校授業料の無償化を実施し、全ての子どもに学びの自由と選択肢の拡大を実現した。しかし、本市の立地上、通学定期代が負担となり選択肢を狭める要因となる。子育て世代の負担軽減や人口施策として通学定期代の助成について見解を聞く。

答 堺市での同様の事業で、効果が認められなかった。今後の運賃の動向を注視する。

意見 堺市と市の状況は違う。継続した南海電鉄への要望の必要性を指摘する。



障がい理解促進の
取組について

五月会

森久往



問 インクルーシブフェスティバルの内容について聞く。

答 障がいのあるなしにかかわらず一緒に音楽やゲームなどを楽しみ、新しい出会いと交流を通じて障がいへの理解を深めることができるよう、実行委員会主催で企画実施している。

問 障がいのある当事者がどのような参加や役割があったのか。

答 司会進行など、様々な役割の中から自らが望む参加方法を選んで参加していた。

問 当該イベントの関係者が、今後日常の中でどのように交流の輪を広げていくのか。

答 和泉市障がい者地域自立支援協議会の就労支援部会への参画を働きかけている。また、当該イベントの趣旨に賛同する福祉関係以外の事業者にもブース出店を働きかけ、障がいのある人が自ら企画に参加できるよう実行委員会に働きかけを行っていく。

意見 障がいのある人もない人も、すべての人が個性を尊重され、地域の中で支え合いながら安心して暮らすことができる社会の実現をめざすためには、障がいの種別やその特性に関する理解を促進する広報活動が重要である。異彩を放つ障がいのある画家は作品の意味をもたない。観た人が自分の感性を発揮する、お互いが個性を尊重しあえた瞬間である。



消防新庁舎について

市民未来の会 小野林 治三夫



問 一条院町にある消防庁舎が、半世紀経って府中町四丁目に新築・移転されるが、防災拠点としての立地、適正について伺う。

答 市の災害対策本部となる市役所や総合医療センターに近くなり、災害時には迅速な連携、協力体制の強化が見込まれる。また、ライフラインが途絶しても3日間稼働できる非常用発電設備、太陽光発電設備、自家給油所を備えている。さらに、風水害時の浸水対策として無線関係、機械室等の設備を上階に設置している。

問 消防車、救急車の配置について伺う。

答 現場責任者が乗車する指揮車、火災原因調査車、消防ポンプ車2台、救助工作車4メートル級はしご車、15メートル級はしご車、救急車3台、資機材積載車の計11台を予定している。

問 ヘリポートについて伺う。

答 槇尾川公園にドクターヘリ用のヘリポート兼防災ヘリ用災害時臨時ヘリポートを府へ登録した。

要望 議員として20年の歩みの中で、北分署から始まり南分署、中央消防署と消防署所適性配置事業に続き、消防本部も新庁舎となり大変ありがたく感じる。今後も、市民の皆さまが安心して暮らすことができるよう取り組んでいただきたい。



高齢者紙おむつ給付事業について

公明党 阿部 博



問 市は、令和6年10月より高齢者紙おむつの給付対象者を介護度要介護3以上とした。既に制度改正されているが、変更に至った経緯を伺う。

答 高齢者紙おむつ給付事業は平成18年度から実施している。平成27年度には国の交付金からは原則対象外となったが、経過措置として実施している。また、限られた財源で介護保険事業を継続していくため、紙おむつの必要性が高い要介護度3以上を助成対象とする制度見直しを行った。

問 10月以降生活支援を目的に段階的に移行するような救済措置を検討していただきたいが、見解を聞く。

答 対象者には6月に通知をし、9月支給分まで継続し、10月から見直しとしている。障がいをお持ちの方が一定の要件に当てはまる場合は、障がい者紙おむつ給付制度が利用できる旨も通知書に記載しご案内している。

要望 障がいのない方（要介護1・2要支援）における生活支援及び負担軽減として紙おむつ給付制度見直しを要望する。

その他の質問項目

- ・補聴器購入費助成について
- ・LGBTQ+性的マイノリティについて



学校園における文化芸術活動について

公明党 末下 広幸



問 文化庁では、文化芸術を鑑賞・体験することで子どもの創造力・想像力の育成につなげることを目的にしているが、市の取組について伺う。

答 国の「舞台芸術等総合支援事業」と「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」を活用し取り組んでいる。

問 令和6年11月8日に北池田小学校で芸術鑑賞が実施されるが、内容について伺う。

答 体育館で4年生から6年生の全児童対象に車いすダンスの鑑賞及び体験を行う。

問 今回の講演会后、児童の皆さまに振り返りを行うのか。

答 実施後に振り返りを行い、子どもたちの変容や取組の効果を見るとともに、次につなげていくように取り組んでいく。

問 舞台芸術等総合支援事業、学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業の活用、今後の展開について伺う。

答 令和7年度は光明台北小学校、光明台南小学校で車いすダンスを鑑賞できるよう事業に申請予定である。

要望 子どもたちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保し、子どもの豊かな思考力、コミュニケーション能力を養う機会になる。ぜひ広げていただきたい。

その他の質問項目

- ・都市公園の遊具の安全性について



富秋中学校校区等まちづくり構想における
施設整備の概要

五月会

松田 義人



問 令和6年6月末に入札中止された「市営住宅集約建替他公共施設整備等事業」について、令和6年第3回定例会の都市環境委員会協議会で事業者選定に向けてリストアップする旨の報告があった。これ以外の富秋中学校区等まちづくり構想における各公共施設の再配置は、どこまで議論されているのか。

答 「跡地活用ビジョン」の策定に向け、庁内組織を立ち上げ、関係課と連携して検討を開始した。この跡地活用ビジョンにおいては公共施設の施設内容を考慮した上でエリア全体を捉え、各施設の連携や相乗効果等を期待した最適配置を検討する必要があると考えている。

要望 まちづくりのハード面である施設整備事業についてはリスタートした。しかし、各施設所管の現在の取組状況を確認したが、ソフト面はまだまだこれからという印象である。まちづくりにおいては、ハード面だけでなく、ソフト面こそ重要だと考える。庁内組織を活用し、エリア全体を意識した相互連携や調整を行うとともに、主体的に取り組んでいただくことを強く要望する。

その他の質問項目

- ・性の多様性に関する理解の増進に向けた取組について
- ・（仮称）富秋学園の取組について



こもりびと
（ひきこもり）支援

公明党

埴田 英伸



問 交差点であいさつ活動をしている時に、ひきこもりの方々の支援をされている女性からご意見をいただいた。それをきっかけに家族の会の皆さまと懇談させていただいている。その中でのご要望に「居場所作り」がある。居場所といってもその人その人に合う形があり、複数存在すべきと考える。まずは、人手不足に悩む農家と不登校児やひきこもり、未就労者の方々をつなぎ、利用者の自立を支援してはどうか。農家の皆さまのご意見もお聞きしながら、農作業体験を通じ、仕事のやりがいや楽しさを知る機会を提供する。実際に農家で働き始める人も輩出している自治体もある。ご見解をお聞かせいただきたい。

答 受け入れ側となる農家の人手不足の解消、農業経営の安定に資する取組に繋がるかが重要と考える。まずは「援農ボランティア制度」を事業化し、内容の充実を図りながら、ご指摘の内容については、農家の方々のご意向を確認のうえ、関係部局等へ情報提供していきたいと考える。

その他の質問項目

- ・医療用ウィックの対象者拡充について
- ・ヤングケアラー、若者ケアラー支援について
- ・終活相談窓口設置について
- ・還暦式の開催について



人工芝について

無会派

小林 昌子



問 教育委員会の所管する施設で、今後人工芝を導入する予定の学校名、面積、整備費用、完成予定時期を聞く。

答 （仮称）富秋学園において、約340平方メートルの人工芝導入を計画している。整備費用は約140万円の見込みで、完成時期は（仮称）富秋学園が開校する直前の令和9年3月を予定している。

問 夏場の人工芝の表面温度を聞く。

答 夏場の猛暑日などにおいては、一般的に50度くらいになると認識している。

問 人工芝が劣化すれば、マイクロプラスチックが発生すると言われているが、どれほどの量が発生するか、また、その悪影響の情報と見解を聞く。

答 マイクロプラスチックの発生量をメーカーに確認したところ、使用頻度や使用状況によるというものであった。人体への影響については、様々な見解があることは認識している。しかし、WHOが2019年に公表した報告書「飲用水中のマイクロプラスチック」において、0・15ミリメートルより大きいマイクロプラスチックは、人体に吸収される可能性は低いと解析しており、懸念があることを示唆する情報に信頼性はないと結論付けられている。

その他の質問項目

- ・PFASについて



人口減少・高齢化を
見据えた持続可能な
市公共交通の在り方

明政会 山本 秀明



問 南海バス路線廃止に伴う代替交通の運行など公共交通の維持は、市の大切な役割である。また、今後高齢化が進めば、高齢者の買い物など地域内移動の需要は大きくなる。阪和線西エリアで行うデマンド交通は、高齢者の移動支援も兼ねた事業であり、市全域に展開していくべきではないか。

答 高齢化が進む地域内の移動手段確保は課題であり、デマンド交通の実証実験結果を踏まえ、地域主体の移動支援策も含め、市全体で取り組む必要があると考える。

問 既に、市南部で実施しているデマンドバスは、月平均利用者87名に、約160万円の事業費を費やしており、費用対効果が薄い。今のデマンド交通を全市で実施した場合、財政的には実施可能なのか。

答 試算では事業費が年間約2億円となり、新たな財政健全化項目を実施しなければ、市全体のデマンド交通実施は困難である。

要望 市の幹線・主要道路における路線バス撤退等に対しては、市が主体となり代替交通運行など行う責任があると考ええる。しかし、高齢者の地域内移動支援などは、行政丸抱えではなく、地域や民間やNPO等を主体とした事業展開を検討し、実施方法も、ライドシェアなど、自家用有償旅客運送等も研究しながら、財政的にも持続可能な市内交通の構築を進めるべきである。



学校給食について
和泉市の有機農業の
現状について

無会派 北川 美穂



問 主食について、ごはんの提供日が週3回から週4回に増えた理由を聞く。

答 日本の伝統的な食生活の根幹である米飯に関する望ましい食習慣の形成や、地域の食文化を通じた郷土への関心を深めるとともに、小麦アレルギーを有する児童生徒が主食を食べることができるよう日を増やすため、変更した。

要望 国内の食料自給率にも貢献でき、大変良いと思う。パンに使用する小麦についても、輸入小麦は収穫後に使用されるポストハーベストという殺虫剤や防カビ剤などに対する不安の声も聞くので、ぜひ国産小麦の使用も検討してほしい。

問 給食で使用している食材の情報について、公開はされているのか伺う。

答 今年度から、ホームページに公開している。

要望 ホームページを確認したところ、食品添加物にも配慮いただけているようで、例えば、ベーコンも発色剤が不使用なものを選定されていて安心した。遺伝子組換え食品や人工着色料、人工甘味料、発色剤などの食品添加物は、成長期の子どもたちにとって、将来どのような影響が出てくるのかは不明確である。このような化学物質や食品添加物を極力減らした学校給食の提供を今後も希望する。



学校図書館司書の
研修会参加は

日本共産党 早乙女 実



問 学校図書館司書の相談メール内容に「学校図書館司書研修で交通費が出ないことがある」とあるが、状況を伺う。

答 自家用車や自転車の場合は支給せず、公共交通機関利用の場合のみ支給している。しかし、公共交通機関利用で交通費が未支給のケースがあったため、令和6年9月から公共交通機関利用の場合、交通費を支給するように改めた。なお、過去の未支給については、遡及して対応していく。

問 「外部研修会に参加を希望したが、認められないことがあった」と相談メールにあるが、研修会参加の許可基準を伺う。

答 市会計年度任用職員である学校図書館司書の職務は、勤務場所ですべて学校図書館の管理・運営等を行うものとされている。市教育委員会が命じるもの以外の研修に勤務日に参加希望の場合は、事前に校長へ相談し、勤務の振替有給休暇取得での参加になる。

問 教職員の研修会参加許可基準を伺う。

答 府費負担の教育公務員には、初任者研修等の職務命令研修と、夏季休業期間中など授業に支障のない範囲で職務専念義務免除の承認研修があり、校長の命令または承認で実施される。研修日ひっ迫の場合や支障をきたす場合、認められないこともある。

要望 教職員との参加許可基準は違わないが、勤務労働条件の一層の改善を要望する。



和泉府中駅前活性化
について

大阪維新の会

岡田 勉



問 和泉府中駅は、1日3万人が乗降する市の玄関口である。令和7年に開催される万博を機に、市でもインバウンドを取り込んだ観光施策を本格的に考える必要がある。その入口として地域に馴染む新しい時代の宿泊施設が必要だと考える。全国では様々なアイデアで成功している事例がある。例えば、東大阪市の商店街まるごと「まちごとホテル」、山形県の水田の中のホテル、前橋市が手掛けたアートホテルなどがある。市の旅館誘致を支援する条例では、小規模宿泊施設は申請できないものとなっている。改正の見解を伺う。

答 市内には、ホテルルートインの他に旅館などの宿泊施設があり、現在のホテルルートインの稼働率にはまだ余裕があることから、既存の施設をフルに活用して、街の賑わい醸成に繋げていくことが重要であると考えている。現時点では小規模な宿泊施設の誘致を目的とした条例改正は考えていないが、他の自治体で実施されている様々な駅周辺の活性化策を参考にしていく。

意見 万博を機に大阪が益々進化していく。市も進化するチャンスである。宿泊施設だけではなく、店やイベントなども増やすには、民間事業者の知恵とアイデアが必要であると考ええる。挑戦しやすい環境整備は行政の役割である。大いに期待している。



暴走族追放条例制定
について

市民未来の会

大浦 まさし



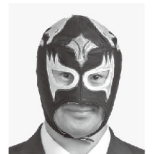
問 暴走族追放条例を制定している自治体があるなかで、市の制定に向けた考え方について質問する。バイクが大きな音をわざとたてて走るので地域住民から「夜眠れない」という相談をいただいている。最初に、騒音という観点から環境面で対処できることがないのか聞く。

答 環境にかかる法令等により本事業について直接的に対応することは難しい。

問 次に、青少年健全育成の観点から市として何らかの取組をされているのか、また、対策はできないのか聞く。

答 引き続き、関係団体等と連携し暴走行為を見た時は警察に通報するなど、青少年の健全育成の取組について啓発活動を行う。

要望 他市で制定されている暴走族追放条例では①追放に係る啓発活動及び市民意識の高揚に関する基本的な事項②暴走行為をさせない環境づくり③加入防止④離脱促進⑤少年の居場所づくりなどから構成され、追放条例と言いつつも中身は「周りの大人が彼らをどう見守ってほしいか」という内容になっている。市民や市に勤めている方々に何をしてもらいたいのか、何をすべきか、といった内容が明確になるので、大きな意味があると考ええる。ぜひ条例化を検討していただきたい。



和泉市議会議員一般
選挙における開票
について

明政会

スperl・デルフィン



問 市ホームページに開票速報を公表した際、票数に誤数値が掲載された原因を聞く。

答 混乱を招いたことをお詫びする。手作業による誤入力を見落とし、公表に至った。

問 票数を誤って公表し、連絡がないまま修正していたが、いかがかと思う。

答 重要性及び緊急性に鑑みて、迅速に修正を行い、その後連絡をさせていただいた。

問 開票立会人は、いつ、どこで、どのように決めているのか。

答 4名の選挙管理委員がくじを行い、22名の届出人から9名を決定した。場所、日時は「候補者のしおり」に記載している。

問 公平性を確保するため、疑問票の作業区域をウェブ等で中継はできないのか。

答 技術的にもコスト的にも現実的ではないと考える。

問 12年前、開票立会人確認の下、本名等で無効票となった原因を伺う。

答 保存期間を経過し処分していることから事実確認はできない。一般論では、本名は有効となる。

要望 今回質問した理由は、連絡せずに修正したこと、開票立会人の人数決定の仕方となぜ報酬があるのか、疑問票の取扱い方などは、知らない候補者がほとんどである。様々な情報をオープンにして公平性のある選挙にしていきたい。



補聴器購入助成制度
の現状について

五月会 浜田 千秋



問 18歳未満の軽度難聴児に対する補聴器交付事業の内容について問う。

答 軽度難聴児で、身体障がい者手帳の交付要件を満たさない両耳の聴力のレベルが30デシベル以上60デシベル未満の方に対して交付している。

問 手帳を持たない18歳以上の方に対して、補聴器購入費用の助成制度を構築できないか。

答 現在、18歳以上の方に対して、補聴器の交付対象となる制度はない。しかし、高齢者に対して聞き取る力のセルフチェックができるヒアリングフレイルチェックなどを実施し、啓発を行っている。

要望 近隣市では、市独自に補聴器を交付している所がある。難聴は社会的孤立を招き、特に高齢者の健康に重要な影響を与える可能性がある。難聴の程度が進んでいるにもかかわらず、補聴器も使わず治療もせずに放置した場合、高齢者のうつ病や認知症の発症リスクは高くなると指摘されている。現在、補聴器の購入に健康保険や介護保険の適用もない。だからこそ、聞こえに困っている難聴の方に対して、切れ目のない支援が受けられるように、市として独自の助成制度を整えることを強く要望する。



子どもの
車内置き去り防止
について

大阪維新の会 遠藤 隆志



問 令和3年7月に福岡県の保育所で男児が送迎バスに置き去りにされ死亡する事案が発生し、翌年の9月にも静岡県の認定こども園で、送迎バスに置き去られた女児が熱中症で亡くなるという大変痛ましい事案が発生した。これらの事案を受け、市としてどのような取組をされてきたのか。

答 取組としては、令和4年度に送迎バスを運行している園に対して実地調査を実施し、改善が必要な点について指導を行うとともに、令和5年度では送迎バス用の安全装置の設置のための補助を行った。

問 保護者が車内に子どもを置いたままにして死亡するという事件も毎年起きているが、市では子どもを育てている保護者への周知はどのようにしているのか。

答 乳幼児健診や乳児家庭全戸訪問事業などの機会をとらえ、事故防止についての周知や注意喚起を行っている。

問 北九州市では、高校生が子どもの車内放置防止を呼び掛けるアナウンスを作成し、スピーカーで放送しているという事例もある。市でもそのような周知の取組を進める考えはあるか。

答 子どもの事故防止の啓発については、重要な課題であると認識している。具体的な方法については他市の取組も参考にし、関係部署、関係機関と協議し検討する。



防災・減災対策の
さらなる強化について

公明党 大坪 靖



問 現存の避難所以外に今後、屋内・屋外の新設候補地として建設予定があるか。

答 屋内避難所として、富秋中学校区等まちづくりにおける「(仮称)多世代交流拠点施設」がある。屋外避難地として「(仮称)新旭公園」がある。

問 災害関連死対策として、福祉避難所の確保は喫緊の課題であるが、現存の総合福祉会館と北部総合福祉会館の2か所以外に福祉避難所の確保の計画があるか。

答 市内6か所の社会福祉法人に協力をいただき、災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結済みである。

問 災害時の食事の提供方法として、キッチンカーの活用を検討してはどうか。

答 府が令和6年3月にキッチンカー団体と協定を締結している。市としても同団体との協定について研究していく。

問 避難所での睡眠対策として、災害用段ボールベッドの備蓄はあるか。

答 公共施設の倉庫に1000個備蓄しているが、湿気などを含むと使用できないことやスペース、組立手間などの観点から、長期的に備蓄ができ、軽量で誰もが簡単に組み立てができる災害用ベッドの導入を検討している。

問 市における住宅の耐震化目標を伺う。
答 令和8年度までに耐震化率95%とする。



令和6年「子ども議会」を開催！

令和6年8月5日に、第23回「子ども議会」が開かれました。子ども議会には、市内小学校の5・6年生11人が子ども議員として参加。テーマは、『市制100周年（32年後）の和泉市のカタチを考えよう～「誰ひとり取り残さないやさしいまち」・「いのち輝く未来のまち」にするために～』。子ども議員が自由な発想でそれぞれの想いを表現し、エキサイティングな議論が行われました。

委員会室での子ども議員と市長による意見交換会や、議長室の見学など、リアルな市政の現場を体験し、大いに盛り上がりました。



子ども議員の皆さん



人事案件に同意

■教育委員会委員【任期満了日：令和10年11月8日】

(再任) ^{とりいえ}西家 ^{あきひろ}章弘氏 (堺市南区)

(新規) ^{きむら}木村 ^{きよこ}規洋子氏 (青葉台)

■公平委員会委員【任期満了日：令和10年11月8日】

(再任) ^{おかもと}岡本 ^{のりこ}規子氏 (春木町)

和泉市議会の歩み

和泉市議会ホームページに掲載している「和泉市議会の歩み」の動画を更新しました！

歴代議員を写真でご紹介しております。ぜひご覧ください！

動画はこちら▶



次回定例会の案内▶

どなたでも傍聴できますので、市役所6階までぜひお越しください。

編集後記

今定例会で行われた議会役員の改選により、広報広聴委員会のメンバーが新しくなりました。

これからも、幅広い世代の皆さまにご覧いただけるよう努力してまいりますので、ご愛読いただければ幸いです。

〈広報広聴委員会〉

委員長 大浦 まさし
副委員長 岡田 勉
委員 早乙女 実 浜田 千秋
スペル・デルフィン 阿部 博
議長 関戸 繁樹
副議長 吉川 茂樹

12月定例会（予定）

月	火	水	木	金	土	日
11/18	19	20	21	22 13時 議会運営委員会	23	24
25	26	27	28	29 10時 本会議 (提案説明等)	30	12/1
2	3	4 10時 厚生文教委員会	5 10時 都市環境委員会	6 10時 総務企画委員会	7	8
9	10 13時 議会運営委員会	11	12	13	14	15
16 10時	17 10時	18 10時	19 10時 本会議 (採決等)	20	21	22

本会議（一般質問）

※ 公職選挙法により、議員が年賀状などの時候のあいさつ状を出すことや、寄付を行うことは禁止されています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

〒594-8501 和泉市府中町二丁目7番5号
和泉市役所 議会事務局 総務課
電話：0725-99-8154(直通) FAX：0725-43-4525

